学校番号	117

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	『精選　現代文Ｂ　改訂版』（三省堂）						
副教材等	『漢字ボックス』（浜島書店）、 『最新国語便覧』（浜島書店）、 『現代文　解法のテクニック３』（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ

・各自の進路実現のために、自分で読み、聞き、考え、書いて発表する、という国語の力を意識して身につけましょう。就職、進学（文系・理系）いずれも上記の国語力は必要であり、今後も更に磨きをかけていくことが、責任ある社会人として必須課題です。
・教科書は大切です。書き込みをして「自分の読み」のための努力をしましょう。
・漢字・語彙力は、高校３年生の今努力すれば習得できるはずです。小テスト満点を目指して学習し、粘り強く取り組みましょう。
・小説、随想、評論、さらには韻文において、それぞれにふさわしい読み方を工夫しましょう。
・話す力は目的を持ったスピーチが望まれます。グループ発表などを通して練習が必要です。
・書く力は単なるテクニックだけでは向上しません。的確な学習と入念な推敲によって養われます。すぐれた文章を読んだ上で、自分のオリジナル表現ができるように、努力が必要です。
・教養としての国語は人生を有意義に過ごすために大切です。便覧や文学史に親しみましょう。グローバル化とは、語学だけでなく文化を知ることが重要。日本文化の素養があって初めて、相互理解が進むでしょう。国語力を必要としない職場はありません。皆さん頑張りましょう。

2　学習の到達目標

・言語感覚を磨き、習得した論理的な思考力や豊かな想像力を、場面に応じて活用することができる。
・目的や場面にふさわしい形で構成を整え、適切な語句を選んで、思いや考えを表現することができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話、的確に聴き取ったり話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字・語彙などについて理解し、知識を身につけている。

主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート。ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート。原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート。ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想	随筆の特性を理解し、読解力を向上させる。	◎			○	○	a：調べ学習で関連の知識を主体的に習得する。 d：筆者の思いを読み取る。 e：１年間、漢字・語句の小テストを実施し、満点になるまで努力する姿勢を培う。以下同様。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析 e:記述の確認 定期考査 小テスト
	評論	段落構成に対する意識を持ち、本文全体の論理展開を分析する力を養う。			◎	○	○	c：段落構成を理解し、論理的な流れで展開する文章に基づき、生徒自身が小論文等を書く際に活用する。 d:小段落ごとのポイントをまとめる。 e：漢字・語句の小テスト	c:記述の確認及び分析 d:記述の確認及び分析 e:記述の確認 定期考査 小テスト
	詩	近代詩の美しい韻律を味わい、形式や比喩について学ぶ。	○	◎			○	a：作者について関心を深める。 b：音読において、適切な読みを工夫し、聞き手に情感が伝わるように工夫している。 e：漢字・語句の小テスト	a:行動の観察 b:行動の観察 e:記述の確認 定期考査 小テスト
	小説	文学作品に親しみ、現代の人間のあり方について考える。				○	◎	d:一見読みやすく見えて奥の深い作品を読むことで、小説の象徴的なテーマについて考える。グループで協力して小説の内容をＢ４用紙にまとめる。 e：漢字・語句の小テスト	d:記述の確認及び分析 e:定期考査 小テスト
	評論	文章の論理的構造に着目して、評論文を自分の力で読み解く力を養う。			○	◎	○	c:目的に応じた的確な文章を丁寧に書く。 d：筆者のとらえ方を理解する。 e：漢字・語句の小テスト	cd:記述の確認及び分析 e:記述の確認 定期考査 小テスト

2学期	小説	優れた作品を通して、人間としての生き方や自己実現、恋愛のあり方など、普遍的な命題についての考えを深める。		○	○	○	◎	b：音読をしっかり確認する。 c：登場人物の心理を読み取り、各自の考えをまとめて文章にする。 d：難解な語句を確認しながら、、文章を的確に読み取る。 e：漢字・語句の小テスト	b:行動の観察 c:記述の確認及び分析 d:記述の確認及びワークシート e:記述の確認定期考査小テスト
	評論	論理的な文章の読解力を高め、教養につながる論理的な思考力･表現力を養う。	○		○	○	◎	a：評論文の内容と現代の身近なこととを、具体的に照らし合わせて、広い視野で教養への関心を深める。 c：話し合いの中で自分の考えを述べ、まとめて書く。 d：筆者の主張を読み取り、自分の考えを深める。 e：漢字・語句の小テスト	a:行動の観察 c:記述の確認 d:記述の分析 e:記述の確認定期考査小テスト
	小説	現代小説の優れた作品を読み、現代小説特有のテーマや方法の多様性を知る。		○		◎	○	b：音読とグループ発表等で、話す・聞く能力を高める。 d：自分で考え、作品のテーマを正確につかむ。 e：漢字・語句の小テスト	b:行動の観察 d:記述の確認（ワークシート） e:記述の確認定期考査小テスト
3学期	評論	世界を認識する方法、筆者の考えについて理解し、教養を深める。	○	◎	○		◎	a：高校生活最後のまとめとして、調べ学習に取り組み、教養を深める。 b：自分の意見を発表する。 c：自分の考えを的確にまとめて書く。 e：高校生活の集大成として、自分の力で現代文を読みこなしたという実感をつかみ、提出物をすべて確認する。	a:行動の観察 b:行動の観察 c:記述の確認（原稿用紙） e:記述の確認定期考査小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力　d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。